

## 地域における女性の活躍を称える 「第2回大阪サクヤヒメ表彰」大賞 受賞

大阪商工会議所(大阪府中央区、尾崎裕 会頭)が主催する「第2回大阪サクヤヒメ表彰<sup>※1</sup>」において、当社 経営企画部 ダイバーシティ推進室 部長 小谷美樹が「大阪サクヤヒメ大賞」を受賞いたしました。

「大阪サクヤヒメ表彰」は、大阪の地域活性化の原動力である企業活動や文化的活動において活躍する女性を称えるものとして、2016年度に創設されました。

なお、第1回においても「大阪サクヤヒメ賞」を受賞しており、2年連続での受賞となります。



OSAKA  
SAKUYAHIME  
AWARD

※1 大阪サクヤヒメ大賞 (1名)、大阪サクヤヒメ賞 (11名)、活躍賞 (18名)

「大阪サクヤヒメ大賞」受賞 経営企画部 ダイバーシティ推進室 部長 小谷美樹

■ 講評は、以下の通りです。

リケジョの先駆けとして、2013年積水ハウス2人目の女性設計長へ昇進。その間、住宅の断熱性を向上させた「ぐるりん断熱」を開発、会社業績およびブランド価値向上におおいに貢献。営業現場で高い評価を受ける。2014年2月に女性活躍推進のために立ち上げられた経営企画部 ダイバーシティ推進室 部長に就任。豊富な業務経験と出産・育児経験を生かし、社員目線でサポート。前例がない業務が多い中、2020年までにグループで200名の女性管理職登用計画を推進中。また、社外においても幅広く女性の働き方改革に向けて活躍していることが高く評価された。

積水ハウスでは、住宅を通して社会課題を解決するというビジョンの実現に向け、女性の活躍を重要な経営戦略と位置付けています。2006年に人事基本方針として「人材サステナビリティ」を宣言し、「女性の活躍推進」「多様な人材の活躍」「ワーク・ライフ・バランスの推進」を柱としてサステナブルな成長が図れるよう推進してきました。同年「女性活躍推進グループ」を発足、2014年には経営企画部に「ダイバーシティ推進室」を設置し、女性の活躍推進を経営課題としてさらに強化しました。そして、「女性のキャリア促進」「両立サポート」「働き方改革」の3つの観点で全員を当事者とする取り組みを加速させています。

女性の活躍推進では、女性管理職候補を育成する研修「積水ハウス ウィメンズ カレッジ」を2014年から実施しています。また、ITを活用して業務効率化を推進するとともに、育児・介護を行う社員の在宅勤務が可能となるダイバーシティ経営に取り組んでいます。

積水ハウスはこれからも、全ての多様な人材が活躍できる働き方改革“わくわくドキドキする職場づくり”の取り組みを推進し、持続的に成長・発展していく企業を目指します。

※ 積水ハウスのダイバーシティの取り組み <http://www.sekisuihouse.co.jp/company/diversity/>



(左) 古川副会頭 (中央) 小谷美樹 (右) 尾崎会頭